



平成28年 2月12日

各 位

会社名 株式会社デジタルアドベンチャー
 代表者名 代表取締役社長 李 命学
 (JASDAQ・コード 4772)
 問合せ先 管理本部長 大山 智子
 TEL 03-6809-6118

業績予想値と実績値との差異および営業外損失計上に関するお知らせ

当社が平成27年2月12日に公表しました平成27年12月期(平成27年1月1日～平成27年12月31日)連結業績予想値および個別業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。また、平成27年12月期連結におきまして、営業外損失を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成27年12月期通期連結・個別業績予想と実績値との差異およびその理由

(1) 平成27年12月期通期連結業績予想数値と実績値の差異(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,800	50	40	30	0.74
実績(B)	3,329	69	△21	△63	△1.17
増減額(B-A)	529	19	△61	△93	
増減率(%)	18.9	38.0	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成26年12月期)	2,496	22	37	67	1.23

(2) 平成27年12月期通期個別業績予想数値と実績値の差異(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,800	60	50	0.92
実績(B)	3,328	79	66	1.23
増減額(B-A)	528	19	16	
増減率(%)	18.9	31.7	32.0	
(ご参考) 前期実績 (平成26年12月期)	2,496	51	92	1.70

(3) 差異発生理由

売上高は、個別決算において期初予定がなかった大型ドラマイベントの開催等により、連結および個別業績において前回予想を上回っております。個別業績の経常利益および当期純利益は、上記売上高増加により前回公表予想を上回っております。しかしながら、連結業績においては、個別業績での差異を要因として営業利益は前回予想を上回りましたが、経常利益は、持分法適用関連会社の事業価値算定の結果、公正価値が減少していることが判明したため、投資その他の資産として計上している投資有価証券を減損し、営業外損失として持分法による投資損失を101百万円計上したことにより前回予想を下回っております。また当期純利益は、同社における新株予約権権利行使に伴い、当社持分比率が低下したため特別損失として持分変動損失29百万円を計上したことにより前回予想を下回っております。

2. 営業外損失の内容

持分法適用関連会社の事業価値算定の結果、公正価値が減少していることが判明したため、投資その他の資産として計上している投資有価証券を減損し、営業外損失として持分法による投資損失を101百万円おります。

3. 今後の見通し

上記の営業外損失は、本日公表の「平成27年12月決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映されております。

以上